

医師の働き方を考える 国会内集会

全国保険医団体連合会(保団連)

日時 3月15日(木) 12:00~13:00

会場 衆議院第2議員会館多目的会議室

保団連も参加した「勤務医労働実態調査2017」によれば、「業務負担の軽減」に関して、この2年間で「減った」が16・9%に対し、「増えた」が45・5%と、交代制勤務の推進や当直明けの勤務の改善は進んでいないことなどが明らかになりました。

「医師の過労死」を生み出すような医療現場の改善は、医師の生命・健康を守ることはもちろん、患者の受ける医療の質と安全の確保、地域医療の充実にとっても、緊急・不可欠の課題です。

集会では、医師の働き方の実態を報告すると共に、良質な医療のための良質な医療環境とは何か、そのために何が必要かを参加者同士で共に考えます。



元埼玉県済生会栗橋病院院長補佐

本田 宏



全国医師ユニオン代表

植山直人



全国保険医団体連合会会長

住江憲勇

* 当日は議員会館入り口で入館証を配布します。多くのお参加をお願いします。



国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F

TEL. 03-3375-5121 FAX. 03-3375-1862

<http://hodanren.doc-net.or.jp/>